

令和4年度

第2回岩沼市総合教育会議

議事録

1. 招集日時 令和4年12月1日(木)午後3時00分
2. 招集場所 岩沼市役所6階 第1会議室
3. 協議 (1) 令和5年度以降の教育等の振興に関する施策の大綱
(2) 学校教育におけるICT活用の進捗状況
(3) 原遺跡の発掘状況
4. 出席者 佐藤淳一市長、百井崇教育長、佐藤雅晴教育長職務代理者
小林修子委員、南館公雄委員
5. 出席補助職員
鈴木隆夫副市長、遠藤大輔総務部長、新妻敏幸市民経済部長
大元利之健康福祉部長、菅原伸浩建設部長(併)上下水道部長
大友康弘教育次長兼教育総務課長事務取扱、池田尚人参事兼学校教育課長
野口太郎生涯学習課長、佐々木拓也政策企画課長
川又隆央生涯学習課主幹兼文化財係長、千葉雄太学校教育課主査
6. 欠席委員 氏家真由美委員
7. 傍聴者 なし
8. 本会議の書記
山下真理子教育総務課主幹兼総務係長
9. 開会 午後3時00分
10. 閉会 午後4時05分
11. 議事録署名人
小林修子委員
12. 事務局職員
大友康弘教育次長兼教育総務課長事務取扱
山下真理子教育総務課主幹兼総務係長
13. 議事の経過
以下のとおり

大友教育次長兼総務課長事務取扱

只今より令和4年度第2回岩沼市総合教育会議を開会いたします。

はじめに、佐藤市長より開会の挨拶をお願いします。

佐藤市長

大変お忙しい中、御参集いただきましてありがとうございます。日頃から皆様には、岩沼市行政に対しまして、様々な御協力をいただいていることに感謝申し上げます。

総合教育会議は、地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、より一層、民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的としています。今回の協議は「令和5年度以降の教育等の振興に関する施策の大綱」「学校教育におけるICT活用の進捗状況」「原遺跡の発掘状況」の3点でございます。忌憚のない御意見をいただき、より岩沼市の教育行政が推進されますことをお願いしたいと思っておりますので、本日はどうぞよろしく申し上げます。

大友教育次長兼総務課長事務取扱

続きまして、教育委員会を代表しまして、百井教育長より挨拶をお願いします。

百井教育長

本日はありがとうございます。教育行政を進めていくためには、市民の方々に御理解いただくことが必要だと思っております。今日は、大綱、ICT活用と原遺跡のこれまでの進捗状況についてお話いたしますので、ぜひ御意見をいただきたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

大友教育次長兼総務課長事務取扱

それでは会議に入らせていただきますが、総合教育会議の議長は、運営要綱第4条の規定により、市長が務めることになっております。ここからは佐藤市長に会議を進めていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

佐藤市長

規定により議長を務めさせていただきます。はじめに、議事録署名員を指名させていただきます。今回は、順番により小林修子委員に署名をお願いします。

それでは協議に入らせていただきます。(1) 令和5年度以降の教育等の振興に関する施策の大綱について、事務局から説明をお願いします。

大友教育次長兼総務課長事務取扱

【岩沼市教育等の振興に関する施策の大綱（案）について説明】

佐藤市長

前回のこの会議でいただいた御意見をもとに見直しておりますが、令和 5 年度から 4 年間の大綱（案）について、皆様、御意見はございますか。

佐藤職務代理者

大変すっきりとしていて、具体的で分かりやすく、良い大綱だと思います。

佐藤市長

ありがとうございます。それではこの案を、令和 5 年度からの「教育等の振興に関する施策の大綱」の形として進めていきたいと思えます。

次に、(2) 学校教育における ICT 活用の進捗状況を協議事項にします。事務局から説明をお願いします。

千葉学校教育課主査

【学校教育における ICT 活用の進捗状況について説明】

佐藤市長

学校教育における ICT 活用について、御意見等いただきたいと思えます。

小林委員

ICT の活用状況を拝見し、岩沼が先進的な取り組みをしていることを大変嬉しく思いました。

子ども達の様子を見て、コミュニケーションをちゃんと取れていることに安心しました。機器の利用となると、人と人との触れ合いが希薄になって、コミュニケーション能力が育たないのではないかという不安がありますが、その辺りがちゃんとカバーされているようです。これからもその方向で進めていただきたいと思えます。

ICT 機器を十分に活用していくためには、それを使う人達の力がとても大事になると思えます。先日の新聞に掲載されていたのですが、AI により作った俳句、人が作った俳句、AI と人が協力して作った俳句について、複数の選者により評価したところ、AI と人が共同で作った俳句が最も優れていたそうです。人の感情が関係するものにも AI が活用されるようになってきたとのことですが、この例からも人の力があることで機器が生きてくると感じさせられました。岩沼市では、ICT 機器を十分に活用して子ども達に還元していくために、人材を育てていかなければならないと思えます。今は、教育委員会事務局に配置されている優秀な先生方が御指導なさっていますが、今後も指導に当たる職員の配置、教職員が恩恵を受けられるような機会を作っていくことが必要だと思えます。せっかく揃えていただいた機器が宝の持ちぐされにならないように、十分に活用する施

策を進めていきたいと思いました。

佐藤市長

貴重なお話、ありがとうございます。今後、そのように対応していきたいと思います。教育は結果が出るまでに時間がかかるもので、その評価は後の世代になってきます。時代に合わせて入れなければならない機器だと感じていますが、それをどう利用していくかが1番の課題なのだと思います。ただ便利になるだけでは導入した意味はなく、その活用方法を工夫して考えていかなければならないと思います。また、忌憚のない御意見をいただければと思います。

他に御意見はございますか。なければ、次に(3) 原遺跡の発掘状況を協議事項にします。事務局から説明をお願いします。

川又生涯学習課主幹兼文化財係長

【原遺跡の発掘状況について説明】

百井教育長

線路の東側の状況について説明をお願いします。

川又生涯学習課主幹兼文化財係長

線路の東側につきましては、これまでも第1次調査を行っていますが、それ以外に太陽光発電や宅地造成が進められている箇所について調査を行っております。線路から離れた場所では発掘物が希薄になっているので、線路の隣りに遺跡が集中しているものと思われまます。

佐藤市長

原遺跡が国の指定になった際には、どのような影響があるのでしょうか。

川又生涯学習課主幹兼文化財係長

国指定になるメリットとしては、特別地方交付税が増額になります。また、希少価値が高いことから、市の重要な観光資源の一つとして活用していけるものと思います。

デメリットとしましては、地権者の土地利用について制限が続いてしまうことです。

佐藤市長

他に御意見はございますか。

構成員

なし

佐藤市長

本日の会議はこれで終わりたいと思います。事務局からお願いします。

大友教育次長兼総務課長事務取扱

皆様、お疲れ様でございました。

以上をもちまして、令和4年度第2回総合教育会議を閉会させていただきます。

(午後4時05分閉会)

この議事録の作成者は、次のとおりである。

教育総務課主幹兼総務係長 山下 真理子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和5年 1月 19日

議事録署名人 山 林 修 子